

東京大学医学部附属病院の ソーシャルワーカーを志望される皆様へ



目次

2

1. 東京大学医学部附属病院の概要と
アクセスについて
2. ソーシャルワーカーの位置づけ・目標
3. ソーシャルワーカーの業務紹介
4. 当院で働くことの強み
5. 職場環境

1. 東京大学医学部附属病院の概要

3

- ◆特定機能病院
 - ◆病床数:1,226床
 - ◆外来患者数(延べ人数):658,329人
(1日平均:2,698人)
 - ◆入院患者数(延べ人数):327,537人
(1日平均:897人)
 - ◆救急患者数:12,316人
 - ◆平均在院日数:11.2日(一般)
- (R5.4.1現在)

当院へのアクセス

4

〒113-8655
東京都文京区本郷7-3-1
TEL:03-3815-5411(代)

<交通>

- 東京メトロ丸の内線
本郷三丁目駅 2番出口 徒歩約10分
- 都営地下鉄大江戸線
本郷三丁目駅 5番出口 徒歩約10分
- JR 上野駅 下車
乗車バス停:上野公園山下 6番のりば
系統番号:上01(東大構内 行き)
下車バス停:東大病院前



2. 当院におけるソーシャルワーカーの位置づけ

5

総合患者サービス部

地域医療連携センター

・MSW

・看護師

・事務

がん相談支援センター

患者相談・臨床倫理センター

地域医療連携センターの理念と ソーシャルワーカーの目標

6

地域医療連携センターの理念

- ・医療連携の推進を図り医療社会に貢献する
- ・患者の願いを尊重する支援の実践
- ・病院機能・病院運営に即した医療連携の実践
- ・職種専門性の向上とチーム連携の強化
- ・支援の検証による医療連携の発展・構築

MSWの目標

- ・患者に対して、専門的な社会福祉実践を通じて適切な医療が受けられるよう支援を行う。
- ・地域や医療機関との連携を通じて、地域福祉の向上に貢献する。
- ・医療ソーシャルワーカーの共通基盤となる「医療ソーシャルワーカー倫理綱領」を通じて適切な成長過程を踏めるよう、院内外の研修会に参加して資質の向上に努める。
- ・各部門と連携し業務を行うことで東京大学医学部附属病院に貢献する。

3. ソーシャルワーカーの業務紹介

7

ソーシャルワーカーの業務には

1. 療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助
2. 退院援助
3. 経済問題の解決、調整援助
4. 受診・受療援助
5. 社会復帰援助
6. その他、社会資源利用に向けての援助
7. 院内外の関係職種・機関との連携

などがあります。

業務紹介

8

- 患者さんの身体的・心理的・社会的状況および希望する生活に応じて、他職種と協働し退院支援を行っています。
- 在宅に向けては、地域のケアマネジャーや訪問診療医、訪問看護等と連携し介護サービスや在宅医療の導入・調整を行っています。
- 転院に向けては、地域の医療機関（一般、回復期リハビリ、包括ケア、療養、緩和ケア病棟等）と連絡をとり調整を行います。また、状況に応じて介護施設等の入所調整も行っています。
- 病気等により就労が困難となり経済的に不安のある患者さん・ご家族に対し、社会資源を用いて問題解決を図っています。
- 入院、外来を問わず、支援の必要な患者さんに対して支援を行っています。

4. 当院で働く強み

9

- ◆ 当院は高度急性期病院であり、疾患や社会的背景が異なる患者さんが多数いらっしゃいます。患者さんの持つ希望や可能性を引き出すことができるよう、日々業務に取り組んでいます。
 - 国内外の観光客や仕事で東京で来られた方が緊急搬送されることも多く、地域を問わず退院支援を行っています。
- ◆ 診療科、領域担当制をとっていないため年齢や 疾患、診療科等を問わずに経験を積むことができます。
 - 各種拠点病院等にも指定されているため、さまざまな経験を積むことができます。
- ◆ 多職種とのチームと連携し、ソーシャルワーカーとしての役割を發揮しています。
 - 緩和ケアチーム、ファミリーサポートチーム、リエゾンチーム等と連携し、患者さんの支援に当たっています。

当院の退院支援のしくみ

10



5. 職場環境①

11

総合相談窓口



面談室



職場環境②

12

面談室



面談室



応募を検討されている方へ

**東京大学医学部附属病院で
私たちと一緒に働きますか？**

**ご興味のある方は是非一度お問い合わせください。
見学をご希望される方は採用担当までご連絡ください。**

hd 東大病院
The University of Tokyo Hospital

